

令和 7 年度「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた普及啓発活動（兵庫県）

（１）EXP02025 大阪関西万博での情報発信

大阪関西万博において、鳴門海峡の渦潮の世界遺産推進活動やこれまでの研究成果などを周知した。

①一般催事出展「はじまりの島、淡路」

日 時：令和 7 年 5 月 2 5 日（日）

場 所：ポップアップステージ南

主 催：淡路島万博催事実行委員会

内 容：ステージ間での N P O 法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会による取組の P R

来場者数：約 3,000 人



【うず博士による渦潮の紹介】

②ひょうご EXP0 リージョナルデー（洲本市×南あわじ市×淡路市の日）

日 時：令和 7 年 5 月 2 3 日（金）～5 月 2 5 日（日）

場 所：関西パビリオン 兵庫県ゾーン

主 催：淡路島万博催事実行委員会

内 容：通路での渦潮 P R 動画及びポスター展示

来場者数：約 8,400 人（3 日間計）



【共同 P R ブース】

③ひょうごフレンドシップウィーク（兵庫・徳島共催）

日 時：令和 7 年 9 月 2 7 日（土）～9 月 2 9 日（月）

場 所：関西パビリオン 多目的エリア

内 容：共同 P R ブース出展、P R 動画放映、渦潮の発生メカニズムパネル展示、うず潮模様のうちわ製作ワークショップ、うず潮クイズ

来場者数：18,525 人（3 日間計）



【製作したうず潮模様のうちわ】

（２）渦潮ラッピングバスの運行

①大阪・神戸～淡路島間の高速バス

令和 2 年度から運行を開始した渦潮のラッピングバスを引き続き大阪・神戸～淡路島間で運行中。（1 日約 5 便）



【ラッピングバスデザイン】

②神戸市バス

南あわじ市と神戸市との連携協定に基づき、南あわじ市の PR をラッピングした神戸市バス 1 台が令和 6 年度から引き続いて走行中。令和 7 年 12 月にはラッピングのデザインを更新した。



旧デザイン



令和 7 年 12 月からの新デザイン

（３）普及啓発活動支援事業補助金制度

淡路島内及び鳴門市内に活動拠点を有する団体が、鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた普及啓発活動を行う事業に対し、必要な経費の一部を助成した。

【令和 7 年度助成事業】

（ア）「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた普及啓発イベント

（１）中田宏環境副大臣特別講演の開催

- ①助成対象者：NPO 法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
- ②開催日：令和 7 年 5 月 5 日（月）
- ③場所：南あわじ市福良地区公民館
- ④参加者数：約 150 人
- ⑤内容：中田 宏環境副大臣 特別講演「自然環境を後世に引き継ぎ、うず潮を世界遺産に」を開催するとともに、講演終了後は副大臣と関係団体代表者による世界遺産登録に向けた対談を行った。



【中田環境副大臣の講演】

（２）『大阪・関西万博 ロハスフェスタ EXP02025』への出展

- ①助成対象者：NPO 法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
- ②開催日：令和 7 年 6 月 2 日（月）、3 日（火）、4（水）
- ③場所：大阪・関西万博 会場内 EXP0 アリーナ「Matsuri」
- ④参加者数：約 17,300 人
- ⑤内容：「鳴門の渦潮」解説パネルの展示、鳴門市の写真家小川 直樹氏の写真展示、うず博士の渦づくり体験等を行い、来訪客・報道機関に世界遺産登録について具体的な進捗を紹介した。

（イ）環境シンポジウム

- ①助成対象者：鳴門海峡の渦潮あわじ島環境シンポジウム実行委員会
- ②開催日：令和 7 年 8 月 31 日（日）
- ③場所：洲本市文化体育館文化ホール しばえもん座
- ④参加者数：200 人
- ⑤内容：淡路島内高校生による鳴門海峡の環境保全活動への取組等の発表が行われ、発表に対して 2025「鳴門海峡の渦潮」国際シンポジウムにも登壇したモニカ・ルエンゴ氏から講評をいただいた。



【高校生による発表】

(ウ) 第7回3海峡クリーンアップ大作戦

- ①助成対象者：3海峡クリーンアップ大作戦実行委員会
- ②開催日：令和7年11月2日（日）、11月8日（土）
- ③場所：紀淡海峡（洲本市生石海岸）、鳴門海峡（南あわじ市伊弉海岸、阿万海岸、鳴門市千鳥ヶ浜海岸）、明石海峡（淡路市田ノ代海岸）
- ④参加者数：1,631人
- ⑤内容：「鳴門海峡の渦潮」の発生に重要な役割を担う3海峡の景観を守るため、海岸清掃活動を行った。



田ノ代会場の清掃開始前あいさつ



伊弉会場の清掃の様子



阿万会場の清掃後の集合写真

(エ) 「うず潮」の世界遺産登録に向けた次世代教育啓蒙活動

- ①助成対象者：世界遺産・渦の会、「うず潮」の世界遺産登録を目指す淡路島議員連盟
- ②開催日：年間を通じて
- ③場所：兵庫県内及び鳴門市内の公共施設、学校及び大型商業施設等
- ④参加者数：約200人（事業計画時）
- ⑤内容：主に次世代の子どもたちを対象に、渦潮出前講座、こども絵画コンクールやパネル展示等を実施

(オ) We Love UZU project —渦の鼓動を、次世代へ—

(1) 小学生への出前授業

- ①助成対象者：We Love UZU project
- ②開催日：令和8年2月
- ③場所：淡路島内の学童保育施設3か所程度
- ④参加者数：約100人（事業計画時）
- ⑤内容：高校生が講師役となり、渦潮について学ぶ出前授業を実施する。

(2) 体験型イベント「うずしおハイスクール～学ぼう、うずの旅～」

- ①助成対象者：We Love UZU project
- ②開催日：令和8年3月7日（土）
- ③場所：うずしおクルーズ発着場
- ④参加者数：約100人（事業計画時）
- ⑤内容：渦潮に関するワークショップや渦潮クルーズのガイドを高校生が行い、渦潮について学び、体験できる半日型イベントを実施する。

(4) うずしお世界遺産推進キャラクターの作成（南あわじ市）

timelesz の松島聡（まつしま そう）が「鳴門海峡の渦潮」にインスピレーションを受けて制作し、「淡路うず助」と命名。

1. 淡路ファームパーク イングランドの丘 淡路うず助原画展示

南あわじ市に寄贈された作者のサイン入り原画を淡路ファームパーク イングランドの丘内の国生みの館の一室に展示室を設けて展示。SNS 投稿キャンペーンも実施。

2. 灘黒岩水仙郷 キャンペーン「淡路うず助を探せ！！」

水仙の開花に合わせて、園内に「淡路うず助」のスタンディを 6 か所設置。

3. 鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けたチャリティグッズ企画製作

オーシャンバウンドプラスティックをアップサイクルしたグッズを製造。収益の一部を海洋の清掃活動をしている淡路島の団体（NPO）に寄付



(5) その他 P R 活動・イベント等への出展

①PR 活動・出展

日 程	内 容	参加人数	場 所	実施団体
4 月～ 9 月	「世界遺産を目指す」懸垂幕 の設置	-	淡路県民局駐車 場	事務局
5/4	レトロな街歩き	5,000 名	レトロこみち (洲本市内)	NPO 法人うず潮 を世界遺産にする 淡路島民の会 (以下島民の会)
7/16～ 7/31	広報ショーウィンドー「ひょ うご情報ステーション」	-	神戸市営地下鉄 県庁前駅構内	事務局
7/19	おいでや!!いなか暮らしフェ ア 2025	100 名	大阪 OMM ビル	南あわじ市
8/28	夏休みインフラツアー	40 名	南あわじ市各所	南あわじ市
9/20, 21	ふるさと回帰フェア	100 名	東京フォーラム	南あわじ市
10/11～ 11/30	企画展「ひょうご五国の日本 遺産-そのストーリーと魅力 -」	入場者 17,859 人	兵庫県立兵庫津 ミュージアム	事務局
10/18, 19	第 46 回兵庫県民農林漁業祭 併催：第 3 回ひょうご豊かな 海づくり推進大会	入場者 21,000 名	県立明石公園	島民の会

日 程	内 容	参加人数	場 所	実施団体
10/31～ 11/2	あわデカラフェスティバル	200 名	国 営 明 石 海 峡 公 園	事務局
11/22	JOIN 移住・交流&地域おこし フェア 2025	100 名	東京ビッグサイ ト	南あわじ市
11/22, 23	アイランダー2025	200 名	池袋サンシャイ ンシティ	南あわじ市
12/20	ひょうごニュース eco フォーラ ム	141 名	兵庫県立工業技 術センター	島民の会



【ひょうご情報ステーション】



【第 46 回兵庫県民農林漁業祭】



【アイランダー2025】

②広報誌掲載・パンフレット作成等

- ・県民だよりひょうご 10 月号掲載
- ・日英パンフレットの改訂・増刷
- ・子ども向けパンフレットの増刷
- ・ポスターの増刷
- ・わお！マップへの広告掲載（淡路ハイウェイオアシス、宝塚北 SA、海老名 SA、岡崎 SA、津田の松原 SA 等で配布）
- ・啓発グッズの作成（テーブル用敷布、クリアファイル、ボールペン）
- ・スカイマーク機内誌＜淡路島・渦潮特集＞への取材協力（令和 8 年 4 月号掲載予定）



【県民だよりひょうご 10 月号抜粋】

③チラシ等配布

- ・NEXCO 西日本管内の SA（9 箇所）
- ・淡路人形浄瑠璃西宮・渋谷公演
- ・京都「南座」淡路島キャンペーン
- ・淡路くらしのひろば展